

指導と評価の年間計画（案）

教科(科目)	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
保健	1	1年	(出版)	××××× (出版)

到達目標 【学習指導要領】	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。ヘルスプロモーションの考え方を生かして健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択及び健康的な社会環境づくりを行うことが重要であることを理解させるとともに、それらを実践できるような資質や能力を育成する。 さらに、関心・意欲・態度を「個人生活や社会生活における健康・安全に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする」、思考・判断を「個人生活や社会生活における健康・安全について課題の解決を目指して考え、判断している」知識・理解を「個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身につけている」とした観点に基づき、各項目について評価する。

月	進度(単元・章・項)	指導内容(項目/活動)	評価方法	評価のポイント
4	現代社会と健康 ア) 健康の考え方 ・国民の健康水準と疾病構造の変化 ・健康の考え方と成り立ち	・オリエンテーション ・死亡率、平均寿命などの健康指標を通して健康水準の向上や疾病構造の変化について理解させる。 ・ヘルスプロモーションの考え方を通して生活の質や生き甲斐を重視する健康の考え方、個人の実践力の育成と環境づくりを理解させる	・受講状況観察 ・受講状況観察 チェックシート ・受講状況観察 チェックシート	・関心・意欲・態度 ・知識・理解 思考・判断 ・知識・理解 思考・判断
5	・健康に関わる意志決定と行動選択 ・様々な保健活動や対策	・健康の保持増進のためには適切な意志決定や行動選択が必要であり、それらには個人の知識、価値観、人間関係等が関連していることを理解させる。 ・健康の保持増進を図るためにはライフステージやライフスタイルに応じて各種の保健活動が行われていることを理解させる	・受講状況観察 ワークシート ・受講状況観察 チェックシート	・関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断 ・知識・理解 思考・判断
6	イ) 健康の保持増進と疾病の予防 ・生活習慣病と日常の生活行動	・健康の保持増進と生活習慣について理解させ、生活習慣病の予防には適切な意志決定と行動選択が重要であることを理解させる。	・受講状況観察 アンケート ワークシート	・関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断
7	・喫煙、飲酒と健康 ・医療品の正しい使用、薬物乱用と健康	・飲酒・喫煙による健康への影響や疾病などとの関連を理解させ、適切な意志決定と行動選択の必要性を理解させる。 ・医療品の有効性や副作用及び正しい使用方法について理解させる。薬物乱用が及ぼす健康や社会への影響を理解させ、薬物乱用を決して行わないことの必要性を理解させる。	・受講状況観察 アンケート ワークシート ・受講状況観察 チェックシート	・関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断 ・知識・理解 思考・判断
8			・期末考査	
9	・感染症とその予防	・エイズ・結核など近年、感染症の新たな問題が起こっていることと、その予防のためには社会的な対策とともに個人の適切な行動が必要であることを理解させる。	・受講状況観察 ワークシート	・関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断
10	ウ) 精神の健康 ・欲求と適応機制	・人間には様々な欲求があり、欲求が満たされない時には精神の変化が現れ、様々な適応機制が働き、精神の安定を図ろうとすることを理解させる	・受講状況観察 ワークシート	・関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断
11	・心身の相関 ・ストレスの対処法	・人間の精神と身体は密接な関連を持っていることを身体的変化・精神的変化の影響を両面から理解させる ・ストレスの原因には多様な要因があることを知り、自分なりのストレスの対処法を身につけることが重要であることを理解させる	・受講状況観察 チェックシート ・受講状況観察 チェックシート	・知識・理解 思考・判断 ・知識・理解 思考・判断
12	・自己実現	・自己実現の欲求とその充足が精神の健康と深く関わっていることを理解させ、また自己実現により達成感や生き甲斐が生まれ、自分らしさや個性が培われ精神の健康が増進されることを理解させる。	・受講状況観察 チェックシート	・知識・理解 思考・判断
	エ) 交通安全 ・交通事故の現状	・交通事故の現状、事故の原因には多様な事象が関連していることを認識させる。	・受講状況観察 チェックシート ・期末考査	・知識・理解 思考・判断
1	・交通社会に必要な資質と責任	・交通事故防止のためには、自他の生命を尊重するとともに、個人の適切な行動が必要であることを認識させる。	・受講状況観察 ワークシート	・関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断
2	・安全な交通社会づくり オ) 応急手当 ・応急手当の意義	・法的な整備、施設設備の充実など安全な交通社会づくりが必要であることを理解させる。 ・自他の生命や身体を守り、不慮の事故災害に対応できる社会環境を作るための応急手当の意義を理解させる。	・受講状況観察 チェックシート ・受講状況観察 チェックシート	・知識・理解 思考・判断 ・知識・理解 思考・判断
3	・日常的な応急手当 ・心肺蘇生法	・日常生活で起こる障害や疾病に応じた適切な手当が実践できるようにする。 ・心肺蘇生法の原理や方法を理解し、実践できるようにする。(レサシアンを使用した実習)	・実習状況観察 ワークシート ・実習状況観察 ワークシート ・学年末考査	関心・意欲・態度 知識・理解 思考・判断

